

固定資産評価審査申出書（家屋）

記載例

岸和田市固定資産評価審査委員会 殿

委員会受付印

令和 年 月 日

地方税法第432条の規定により次のとおり審査の申出をします。

申出 人	住 所（法人等にあつては所在地） 〒000-0000	代 理 人 又 は 総 代	住 所 〒000-0000
	岸和田市〇〇町〇丁目〇番〇〇号		〇〇市〇〇町〇丁目〇番〇〇号
	連絡先電話番号（000-000-0000）		連絡先電話番号（000-0000-0000）
	氏 名（法人等にあつては名称及び代表者氏名） 岸和田 太郎		氏 名 岸城 花子

代理人又は総代が申出をする場合は、代理人又は総代の住所・氏名・電話番号を記載してください。

申出に係る処分の内容

次の家屋に係る〇〇年度の家屋課税台帳等に登録された価格

申出の趣旨	家屋の所在	種類	構造	床面積（㎡）	台帳価格（円）	決定を求めようとする価格（円）
	岸和田市〇〇町〇丁目〇番〇家屋番号（〇〇〇〇-〇〇）	居宅	木造瓦葺2階	〇〇㎡	〇〇円	〇〇円

「対象固定資産」欄は、家屋（補充）課税台帳に登録されている事項（所在（家屋番号）、種類、構造、床面積、台帳価格）を記載してください。土地・家屋のどちらも審査の申出をする場合は、それぞれ別に審査申出書を作成してください。

委員会に対して決定を求めようとする価格（希望する価格）を必ず記入してください。

申出の理由

上記の家屋は〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇であるため台帳価格は高すぎる。

対象固定資産の台帳価格が違法、不当であると考える理由（主張又は計算根拠等）を記載してください。審理は原則として書面で行いますので、できるだけ具体的に記載してください。また、審査の申出の理由を別紙に記載する場合や主張を立証する資料がある場合、「添付書類」欄にその名称を記載してください。

口頭による意見陳述の希望

有 ・ 無

いずれかに丸印を記入

添付書類

法人の代表者の資格を証する書面・代理人の資格を証する書面
設計図面、設計見積書等

◆ 注意事項

- 審査申出期間は、縦
 - 申出人が法人等であつては代理人の資格
 - 口頭による意見陳述が聞かせいたた
 - 申出の基礎となる資
- 審査申出人が法人の場合⇒発行から3か月以内の法人の「登記事項証明書（原本）」等
 - 代理人又は総代が審査の申出をする場合⇒「委任状」又は「総代互選書」等
 - 代理人が税理士又は税理士法人の場合⇒「税務代理権限証書」がある場合は、書類を添付し、その名称を記載してください。